

な かよく へん きょう
るき まっしぐら



平成31年1月17日発行
校長 別所 久美子

明けましておめでとうございます。

— 平成30年度 めざす学校像 —
地域とともに歩む・創る 鍋山小学校
～小さな学校から大きな感動を～

旧年中は、鍋山小学校に対しまして、多くのご協力をいただきありがとうございました。

本年も変わりませず、よろしくお願い申し上げます。



決意・目標→継続→生活習慣

一人一人の成長へ

1月8日(火) 始業式



新しい年を迎え、新しい気持ちで「頑張るぞ。」という意欲をもち、子どもたちは3学期始業式に臨みました。始業式後の学級活動では、「新年の決意」発表会も行う予定でしたので、始業式では「新年の決意」についてのお話をしました。

そもそも「決意」とは、何でしょう。それは、「自分のとるべき行動・態度などをはっきりさせ、その通り実行しよう」と心に定めること（新明解国語辞典による）です。

強い気持ちで自分が決めたことを続けてやってみる、それが決意でありその後の実践です。ところが、続けてやってみることは、とても難しいのです。途中で弱気になったり、怠慢な気持ちが芽生えたり、いい加減になったりして1つの物事をやり抜くことは大変です。やはり何のためにそれをするのかという動機や目的が必要になってきます。大きく考えると現在の自分をもっとよくしよう、高めようという気持ちではないでしょうか。

私自身のことで恐縮ですが、3つの決意をしていることを子どもに話しました。

- 1つめ：毎朝全員の子どもたちと教職員に挨拶すること。挨拶は、人と人が仲良くなる第一歩です。
- 2つめ：毎朝ラジオ体操すること。私は数年前、五十肩を患い、腕の痛みと不自由さで困った経験より、毎朝ラジオ体操をして、健康に気をつけるようにしています。
- 3つめ：寝る前10分読書をする。読書をする事で多様な価値観に触れ、語彙を増やしたいためです。この年齢になりましても、知らないことがたくさんあります。

以上3つは、ここ数年続いている私にとっての生活の一部（＝習慣）です。

このような経験から自分で決意したことを継続・実行し、習慣にまで高めることで自分の成長につながるという話を子どもたちにしました。

子どもたち一人一人の決意についても、受け止めて、ほめ、成長につながるように支援していきます。

自分の力を積み重ねていこう。
ひとつひとつ 1時間1時間 1日1日・・・①



3学期は短い学期。1年をしめくくる、まとめと準備のときです。

どの分野でも、いい仕事をしようと思ったら、準備と構えが必要ではないでしょうか。子どもにとっては、学校での授業が、大事な毎日の仕事に当たります。その授業に臨む姿勢・構えについて、3学期始めにあたり、教職員全員でもう一度指導のあり方を見つめ直してみました。

- ・一人一人の子どもは、きちんと学習準備をしているか。(用具の準備、引き出し・ロッカーの整理整頓)
- ・チャイム着席が、あたりまえにできているか。
- ・始業とともに、学習への心構えができているか。

短い学期だからこそ、子どもたちが授業に集中するための準備と構え、環境設定が必要です。子どもへ要求する分、教職員も自分に厳しくありたいと考えます。そして、教職員全員で、一人一人の子どもたちに目をかけ、声をかけていきます。

3学期もめざすは、全員参加の「考える」授業

授業を相撲にたとえるなら、子どもたちは力士であり、教師は行司です。子ども全員を土俵に上げて、授業の中で自分の力を出し切らせる。全員参加の授業とは、そんなイメージです。

子どもたちが、土俵に上がったら一人一人が「考える」という相撲をとらせる。そして、自分の考えと友だちの考えをかかわらせ、相撲をとる。押したり引いたり、見合ったりして、相撲をとるからこそ、自分が強くなる。他者から学ぶ、他者との関係性を強くすることができます。

3学期の授業でも、「考える授業」を追究し、話し合うことの価値、その質を求めていきます。



学びの土台づくりでご家庭の力が必要です。

「みとやっこ元気ウイーク」から「なべっこ元気デー」へ

今日から「みとやっこ元気ウイーク (1/17~23)」が始まりました。

「みとやっこ元気ウイーク」のねらいは、町全体で子どもたちの生活習慣を整え、健康生活につなげる一助とすることです。

今や、スマートフォンを持っている子どもたちも低年齢化の傾向が見られ、「電話付き歩くパソコン (=情報機器)」と共に生活し、私たちの生活になくしてはならないものとなってきました。多くの情報が瞬時に送受信できます。

とても便利です。と同時に、子どもたちが過剰にメディアに接し、そのせいで睡眠不足になり、健康を害する事例も多くなっています。そこで、「みとやっこ元気ウイーク」のような取組が以前より市内、県内各小中学校で始まりました。

本校では、自分の日々の生活をふりかえり、改善したい部分について「がんばり宣言」をさせて取り組ませています。そして、自分の過去の生活よりも改善できた部分が多い子どもにがんばり賞を渡しています。自分の体や生活に関心を寄せ、健康生活について考える子どもも増えました。しかし、「自分の健康は自分で守る」基本に立ち返れば、毎日が元気デーであることが望ましいのです。生活の中には「分かっているけれど止められない」こともあると思いますが、「元気ウイーク」が特別な行事ではなく、毎日の生活そのものになりますよう願っています。

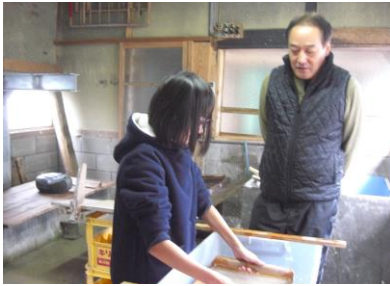
○か×を、項目によっては◎をつけましょう	
①おきる時刻	起きた.....○ 起きられなかった.....× <small>起きた時刻を書こう</small>
②朝ごはん	ごはんやパンなどのほかに汁やおかずも食べた.....◎ 食べた.....○ 食べなかった.....×
③歯みがき	朝も夜もみがいた.....◎ 朝か夜の1回だけみがいた.....○ みがかなかった.....×
④メディアの時間	1時間未満は.....◎ 1時間から2時間は.....○ 2時間以上は.....×
⑤ねる時刻	ねた.....○ ねなかった.....× <small>ねた時刻を書こう</small>

地域とともに歩む・創る

鍋山小学校の伝統です。

12月18日 一卒業証書の紙漉体験一

三刀屋町「斐伊川和紙」 井谷伸次様による紙漉体験学習



自分たちの卒業証書を自分たちで漉く。貴重な伝統工芸に触れながら6年生たちが自分の卒業証書を漉きました。

まさに世界に1つしかないオリジナルな証書です。井谷様の熟練の技に感動を覚えながらも、さすが、子どもたちです。こつを教わり一人一人が紙漉体験をさせていただきました。

井谷様には、毎年のことながらご指導を賜り感謝申し上げます。ありがとうございました。

今年もお世話になります。

一わくわくお話隊のみなさんによる読み聞かせ活動一

毎月2回、木曜日（8：20～8：35）の時間帯に、子どもたちへの読み聞かせ活動をしていただいています。

朝のご多用な時間帯に学校へ出向いていただきありがとうございます。お聞きすればもう何年も鍋山小の子どもたちのために読み聞かせを続けてくださっているとのこと、感謝申し上げます。子どもたちにとっても至福の時です。

さて、31年度4月より、この読み聞かせ活動に新たにご参加いただける方がいらっしゃいましたら、ご連絡いただくと喜びます。お待ちしております。（鍋山小 45-2824）



子どもの心に届く読み聞かせ

子どもたちのために、ありがとうございます。

一7月の古紙回収一

一年間を通してのアルミ缶回収一

保護者の皆様・地域の皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。

回収による収益金で、子どもたちのために次のように使用させていただきました。（H31 1月17日現在）

①修学旅行補助 子ども一人あたり5000円

②書画カメラ2台購入

※手元資料を大きく拡大して、子どもたちに提示する装置です。

③夏季休業中におけるプール監視用簡易テント購入

引き続き、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。





この写真は2学期終業式の日全員写真です。子どもたちの達成感が表情によく出ています。学校にとってもお宝写真となりました。



めあてに向かってGO!

3学期も子どもたちが自信をもって、達成感いっぱいに進学・進級できますように教育活動を充実していきます。

**自分の力を積み重ねていこう。
ひとつひとつ 1時間1時間 1日1日・・・②**

節目を大切に

日本には、二十四節気という季節を表す言葉があります。

- 1月 小寒 寒さが厳しくなる前
- 大寒 1年で最も寒い時期
- 2月 立春 春めいてくる頃
- 雨水 雪が溶け出し、雨に変わる頃
- 3月 啓蟄 蛇や蛙などが冬眠から覚める頃
- 春分 昼夜の時間が同じになる頃
- ・・・12月 冬至と続きます。

さて、子どもたちは、季節の移り変わりをどのくらい自分の肌で感じているのでしょうか。季節、季節にある行事をどのように受け止めているのでしょうか。

私たち大人が日本の四季のすばらしさや自然のサイクル、季節の節目に行われている行事の謂れやしきたりについて伝えていく必要を感じています。

また、季節の節目や行事を経験することで、1つ1つ成長する自分を感じ取らせることも大事にしたいと思っています。



さて、2月6日(水)は、今年度最後の1日フリー公開日です。ご家族のどなたでもご来校いただけますし、地域の皆様もよかったですらご来校ください。

きっと子どもたちの1年間の成長のあしあとが感じられると思います。

また、3月1日「サンキューフェスタ」3月19日「卒業式」に向け、それまでの期間を「ありがとう月間」として位置づけ、「6年生にありがとう」「友だちにありがとう」「お世話になった方々にありがとう」の気持ちを届けます。

学校生活の中での季節の移ろいも、しっかり味わわせていきます。

取組を通して、集団の力を借りながら、そして、ご家族や地域の方々に支えられながら、一人一人の子どもは確実に成長していくことでしょう。

本年も鍋山小学校教育活動に対しまして、変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

※お知らせ
本便り12月号において、3/1(金)サンキューフェスタ3・4校時としておりましたが、3/1(金)1・2校時(8:45~10:10)へ変更となりましたので、お知らせします。時期が近づきましたら、改めてご案内いたします。